

授 業 科 目 名	英語 I	教 員 名	樋口 晶彦	免許・資格 との関係	小学校教諭	
					幼稚園教諭	必修
授 業 形 態	講義	担当形態	単独		保育士	必修
					こども音楽療育士	
科 目 番 号	GAI101	配当年次	1年前期	卒 業 要 件	小幼コース	必修
単 位 数	2単位				幼保コース	必修
科 目						
各科目に含める 必 要 事 項						
一 般 目 標	大学レベルの英語文献を読むために必要な読解力や文法力の基礎を身につけ、さらに英語による基本的なコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。様々なジャンルの英文に触れ、幅広い知識や教養を養い、グローバル人材につながる素養を培う。					
到 達 目 標	1. パラグラフの展開について理解を深める。 2. 繋ぎ言葉(Connectors to connect ideas)を理解する。 3. 英作文の効果的な方法を理解する。					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、学科のディプロマポリシーに掲げる「7. 基礎的な英会話を身につけている」を育成する科目として配置している。					
授 業 の 概 要	本授業は、教員に必要とされる総合的な英語に関する基本的な学力を身に付けることを目的とする。そのために、英語 I では、さまざまなジャンルの英文を読み、それぞれに適した読み方のコツを学び、英語の特質の理解、英文読解力を身につける。さらに英作文力も身に付ける。授業形態は講義とする。					
授 業 計 画	<p>第1回： To Drive or to Ride? 公共交通機関に関する文章を読みながらトピックセンテンスとパラグラフの構造について理解を深める。車と公共交通機関の利用についてそれぞれ利点と欠点を挙げて情報をクラスで共有し、車社会における交通の在り方について認識を深める。(目標1)</p> <p>第2回： Help Yourselves 地域の小さな活動が、国の内外から関心を集める取り組みへと発展した事例について読む。何をきっかけに、どのような活動に展開したのかを考えながら読む。気候変動、環境保護、食べ物に関しても情報を共有する。(目標1, 2)</p> <p>第3回： What I Learned from the Fay 語り手がある恐怖症を克服した経験について読む。幼い頃、語り手は何が苦手だったのか、そして何をきっかけにその恐怖症を克服したのかを考える。自分の苦手なものを上げ、克服する手立てを検討する。家族や他人から学んだ教訓を一つ挙げてみる。(目標1, 2)</p> <p>第4回： Ways to Help Others 人助けの方法が幾つか紹介された文章を読み、それぞれの方法の特徴を整理する。人々が互いに協力する場面を考え、人助けをする理由は何かを議論する。(目標1, 2)</p> <p>第5回： Can Fish Fall from the Sky? 『魚の雨』が降るとい珍しい気象現象に関する記事を読みながら、時事ニュースの文体に慣れ親しむ。なぜその珍しい現象は起きたのか、情報を整理しながら読む。(目標1, 2, 4)</p> <p>第6回： How to Prepare a Presentation 発表の準備の仕方について読む。どのようにすればわかりやすい発表をすることができるのか、発表の手順について学ぶ。(目標1, 2, 3)</p> <p>第7回： International Date Line 自国の標準時を何度も変更したサモアについて読む。なぜ標準時を変更する必要があったのかを考えながら読み進めていく。(目標1, 2)</p> <p>第8回： What is Friendship? 友情の定義と具体例が示された文章を読む。友情とはどのようなものか、定義と具体例を通して、ある概念を説明する文章に慣れ親しむ。(目標1, 2)</p> <p>第9回： Entering a Photo Contest 二通のe-mailを読む。誰がどのような用件でe-mailのやり取りをしているのかを考えながら読む。e-mailで情報をうまく伝えるには何に注意すべきか考える。(目標1, 2)</p> <p>第10回： Getting Money for a Big Project ある二つの方法が述べられた文章を読みながら、比較の文章に関して慣れ親しむ。会社が大規模事業を始める際、多額の資金をどのように調達し</p>					

	<p>ているか考える。(目標1, 2)</p> <p>第11回: Accepting the "Salesperson of the Year" Award スピーチの原稿を読む。商品の知名度を高め、売り上げを向上させるためには、何が必要なのかを考えながら読む。(目標2)</p> <p>第12回: Written Art 手書きの文字の特徴と、顔文字などもインターネット上の文字の特徴について述べた文章を読み、理解を深める。どちらの文字で書かれた文章を、より芸術的だと思うのかを考えながら読んでいく。(目標1, 2)</p> <p>第13回: Life Advice Q&A with Dr. Joyce Green ストレスへの対応に関する相談内容をQ&A形式の文章で読む。ストレスの原因にはどのようなものがあるのかを考えながら読む。ストレスの対処法を考える。(目標1, 2)</p> <p>第14回: Stringer Yen Threatens Japanese Economy 円高に関する記事を読む。円高はどのように推移しているか、また、円高は日本経済にどのような影響を与えているかを読みとっていく。(目標1, 2)</p> <p>第15回: Not Hearing a Gorilla 脳に関する実験について読む。実験がどのようにして行われ、どのような結果になったのかを押さえながら読んでいく。科学への興味の有無、「見えないゴリラ」の実験の話、これまでに興味深いと思った実験について情報を共有する。(目標1, 2)</p> <p>定期試験</p>
<p>学生に対する 評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験: 80% ・レポート提出: 20% <p>なお、レポート・答案等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コメントを記載して返却する。 ・授業またはオフィスアワーに、口頭で行う。 ・答案例を配布する。
<p>時間外の学習 について</p>	<p>(事前・事後学習として週4時間以上行うこと。)</p> <p>事前学習:</p> <ol style="list-style-type: none"> ①毎回講義する内容について、事前に指定図書(教科書)の英文をよく読んで内容をしっかり理解しておくこと。特に理解困難な文章については徹底して予習し、自分なりに文意を解釈しておくこと。 ②わからない表現・熟語・単語等はノートに抜き出し調べて整理しておくこと。授業中に点検する。 ③各UNITのPre-reading tasksの質問に答えてグループ討議に備えること。英語で話せるように準備しておくこと。 ④各UNITのPost-reading taskの全てに解答し、確実に教科書に記入しておくこと。毎時間、講義の冒頭に予習点検プリントを配布して記入させる。 <p>事後学習:</p> <ol style="list-style-type: none"> ①毎回、講義内容(聞き取り)に関するプリントを配布するので、理解できた英文を書き取り訳も書き込んで次回に必ず持参すること。 ②前時の予習点検プリントを点検して返却するので、全ての項目をよく確認した上でファイルしておくこと。 ③グループ討議で話し合った内容を整理し、学習したテーマについて自分なりの考えをまとめておくこと。
<p>教材にかかわる 情報</p>	<p>テキスト: ・Reading Stream: Elementary 英語リーディングへの道: 初級編(金星堂) ・小学校学習指導要領解説 外国語活動編</p> <p>参考書: その都度適宜紹介する。連結語句、パラグラフの種類の手アウトを配布する。</p>
<p>担当者からの メッセージ</p>	<p>積極的な授業への参加を求める。</p>
<p>オフィスアワー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の前後の時間 ・メールでの連絡でもよい。